

自己点検評価報告書

2025 年度

仙台 YMCA 国際ホテル専門学校

本報告書は、「専修学校における学校評価ガイドライン（平成 25 年 3 月）」に基づき
自己点検評価を実施し、その結果をまとめたものです。

本報告書は、学校関係者評価委員会による評価に供するものです。

1. 学校の教育目標

■ 仙台 YMCA の使命

私たち仙台YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、青少年の全人的成長を願い、このわざを東北の地に広げるための活動を行ないます。

■ 学校運営方針

1. 即戦力として社会のニーズに応える専門性と人間性を持った人材を育てる。(YM-ismの実践)
2. YMCAの4つの価値 Caring (思いやり)、Honesty (誠実さ)、Responsibility (責任感)、Respect (尊敬心) を実践する指導者と学生になる。
3. 学習目標の明確化と目標に向かった指導内容の統一を図る。
4. 産業界との連携を強める。
5. 学生会・校友会・講師親睦会活動を活性化する。
6. 就職指導の徹底と職業意識の向上を図る。
7. 地域や世界に貢献するボランティア活動を行う。

■ 教育目標

1. 人と喜びや感動を共有できるホスピタリティマインドを持つ
2. 専門分野の知識、技能の習得
3. YMCAの4つの価値を意識し、どんな場面でも実践する
4. コミュニティに貢献するボランティア精神の習得

2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

(1) 学生支援の強化

- ① 4つの価値の実践を通して、一人ひとりがYMCAの学生としての意識を持つことができる指導内容とする。
- ② 高い目標を持ち、学生も教員も共に高めあえる雰囲気づくりと行動をする。
- ③ 教育の質を保証する働きを進める。
- ④ 教員の学生理解を推進するトレーニングを行う。
- ⑤ トイレの修繕、備品の更新を行う。

(2) 学生募集の強化

- ① インターネットメディア、ソーシャルメディアを利用した発信を強化する。
- ② Web 願書受付に取り組む
- ③ 在籍生・卒業生の出身学校を訪問し、情報はもちろんのことYMCAとしての働きを伝えることを心がける。
- ④ 業界に対しても同様に広報し、業界との連携を強める。
- ⑤ 留学生獲得に向けて日本語学校との連携を強める。

3. 自己点検評価の実施方法

- ア 評価は、校長、教員にて行う。
- イ 評価項目は、「専修学校における学校評価ガイドライン（平成 25 年 3 月）」に基づき行う。
- ウ 評価項目に対して達成すべき目標を設定する。

■ 評価基準

4 : 適切	3 : ほぼ適切	2 : やや不適切	1 : 不適切
--------	----------	-----------	---------

4. 評価項目の達成及び取組状況

※ 自己評価点：4（適切）・3（ほぼ適切）・2（やや不適切）・1（不適切）

評価項目	達成目標（適切と評価できる内容）	自己評価点	取組状況・実績	課題・改善点
（1）教育理念・目標				
理念・目的・育人人材像は定められているか（専門分野における職業教育の特色は何か）	YMCA の理念、教育目標、求める人材像、3つのポリシーを制定している。働きながら学ぶデュアルシステム、リーダーシップ育成プログラムを通して人材育成を図っている。	4	適切に定められている	特になし
学校における職業教育の特色は何か	2年間で6か月のデュアルシステム。YMCA のボランティアプログラムへの参加機会がある。ネットワークを活用した職業教育を行っている。	4	特色を活かした教育がなされている	特になし
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	業界をリードする人材として企画力、語学力、コミュニケーション力を強化したカリキュラムを導入している。	4	導入されている	特になし
理念、目的、育人人材像、特色、将来構想などが生徒保護者等に周知されているか	オリエンテーション、クラスレター、SNS を通して定期的に発信している。	4	実施している	特になし
各学科の教育目標・育人人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	業界をリードする人材の育成をするため、特に企画力、語学力、コミュニケーション能力を身に着けるためのカリキュラムを導入している。	4	語学力・コミュニケーション力を高めるカリキュラムを導入している	特になし
（2）学校運営				
目的等に沿った運営方針が策定されているか	2025 年度事業計画方針を策定し実行している	4	事業方針計画が策定されている	特になし
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	2025 年度事業方針計画を策定し実行している	4	策定されている	特になし

評価項目	達成目標（適切と評価できる内容）	自己評価点	取組状況・実績	課題・改善点
運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	理事会、評議員会が規則に基づいて機能している	4	機能している	特になし
人事、給与に関する制度は整備されているか	人事制度、給与規定を整備している	4	整備されている	特になし
教務、財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	教務会議、本部事務局、運営会議等が整備されている	4	整備されている	特になし
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	事業報告書の発行を行い Web サイトで公開している	4	整備されている	特になし
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	事業報告書の発行を行い Web サイトで公開している	4	情報公開を行っている	特になし
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	Google Workspace の導入による情報管理その他 IT を活用した管理が進んでいる。	4	図られている	AI リテラシーの向上の必要性
（3）教育活動				
教育理念等に沿った教育課程の編成実施方針等が策定されているか	カリキュラム編成方針を策定している	4	策定している	特になし
教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	カリキュラム編成方針およびシラバスで明確にしている	4	策定している	特になし
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	カリキュラム編成方針およびシラバスで明確にしている	4	編成されている	特になし
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫開発などが実施されているか	インターンシップの実施とキャリアをデザインする授業を導入している。YouTube や動画ライブラリーを活用している	3.5	インターンシップが充実している	YouTube ライブラリーは実施できていない。→別案要検討
関連分野の企業関係施設等・業界団体等の連携により、カリキュラムの作成見直し等が行われているか	業界関係者を教育課程編成委員会委員に加えカリキュラムを作成している	4	委員会にて検討を継続している	特になし
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ・実技実習等）が体系的に位置づけられているか	インターンシップを夏期 2 か月、冬期 1 か月、春期 1 か月実施している	4	位置づけられている	特になし

評価項目	達成目標（適切と評価できる内容）	自己評価点	取組状況・実績	課題・改善点
授業評価の実施・評価体制はあるか	学生による授業評価と自己評価がなされ、評価結果を公表している	4	授業評価を実施している	講師本人への公開だけに終わっている。
職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	専門学校運営委員会に外部関係者を入れている	4	学校評価委員会を開催している	特になし
成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	シラバスにて明確になっている	4	明確になっている	特になし
資格取得の指導体制・カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	レストランサービス技能検定の項目に合わせてカリキュラムを策定している	4	国家資格に合わせたカリキュラムを策定している	特になし
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	業界の関係者経験者を多数導入している	4	業界からの講師を採用している	特になし
関連分野における業界との連携において優れた教員（本務兼務含め）の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	ホテルから現場職員の派遣を行っている。業界関係者との協力関係を強める努力をしている	4	業界と協力することができている	特になし
関連分野における先端的な知識技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	宮城県専修学校各種学校連合会の実施する研修に参加している。日本 YMCA 専門学校担当者会に参加している。教務課・講師会での学習を実施している	4	取り組まれている	特になし
職員の能力開発のための研修等が行われているか	ビジネスソフトウェアや ICT 活用研修を行う。職員研修を実施している。	4	行われている	AI リテラシーの向上が求められている。
（４）学修成果				
就職率の向上が図られているか	業界合同説明会を学内にて開催する	4	個別の対応がなされている	合同説明会の頻度を増やす
資格取得率の向上が図られているか	国家資格対策授業を導入している	4	対策授業を行っている	特になし
退学率の低減が図られているか	定期的に個人面談を実施している	4	個人面談を実施し対策している	特になし
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	卒業生については校友会サイトを活用している。在校生については担任が把握している。卒業生に対する郵送による調査を実施する	4	同窓会が継続されて実施できている。	YMCA に関わる卒業生を増やす仕掛けが必要。
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校	卒業後のキャリアを聞き取りし、業界で必要なスキル	4	教育課程編成委員	特になし

評価項目	達成目標（適切と評価できる内容）	自己評価点	取組状況・実績	課題・改善点
の教育活動の改善に活用されているか	を教育課程編成委員会等で検討		会で常に検討している	
（５）学生支援				
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	担当講師と教務との連携による細やかな進路指導を行っている。定期的な講師会で一人ひとりの進路状況を共有している。	4	講師会全体で就職状況を把握している	特になし
学生相談に関する体制は整備されているか	教務課で誰でもが情報共有し相談に乗れる体制をとっている	3.5	情報は共有されている。	特になし
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	日本学生支援機構、テイラー奨学金を実施している他、留学生に対する奨学金を設けている	4	日本学生支援機構、テイラー奨学金を実施している他、留学生に対する奨学金を設けている	特になし
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	健康診断を実施している。	4	健康診断を実施している	特になし
課外活動に対する支援体制は整備されているか	課外活動を行う者に助成金制度があり、利用するグループがある	4	助成金制度が整備されている	学生に時間的な余裕がない
学生の生活環境への支援は行われているか	Wifi が自由に利用できる。学生会館等の情報を提供している。食糧支援等が行われている。	4	食糧支援は大変喜ばれている	特になし
保護者と適切に連携しているか	保護者会やクラスター、仙台青年による定期的な情報共有を行っている。保護者との個別懇談を実施している。	3.5	計画は実施できている	早期退学を防ぐための面談回数を増やすことはできないか。
卒業生への支援体制はあるか	卒業生の就職支援を行っている。卒業生に対しても学内メールが利用できるようにしてある。	4	いつでも就職支援を受けられる。	卒業生への働きかけをもっと増やすべき。
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	リカレント教育を行っている	2	教育プログラムが設定できていない	同左
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	高校に働き掛け1校以上実施している	2	業者関連でのキャリアプログラムは実施している	高校と直接連携した
（６）教育環境				
施設設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	Wifi 環境、授業備品が充実している。	3.5	Wifi、トイレの環境が改善した	備品の老朽化

評価項目	達成目標（適切と評価できる内容）	自己評価点	取組状況・実績	課題・改善点
学内外の実習施設・インターンシップ・海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	実習室・パソコン室などの備品が更新されている。インターンシップ制度が整備されている。海外研修を実施する	4	全員がインターンシップを活用できている。	海外研修が実施できていない
防災に対する体制は整備されているか	安否確認システム、緊急連絡網、安全対策室が設置されている	4	体制が整備されている	特になし
（7）学生の受入れ・募集				
学生募集活動は、適正に行われているか	過剰な広告などを実施していない	4	適正に実施している	特になし
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	就職内定情報は常に正しい情報を公開している	4	情報を公開している	特になし
学納金は妥当なものとなっているか	他校に比較して妥当な設定となっている	4	妥当である	特になし
（8）財務				
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	80%以上の定員を確保できている	4	定員充足率 80%達成している	学科によるばらつきあり。
予算収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	学校法人全体で改善策を検討実施している。	4	募集状況等に合わせた改善策を実施している	人件費増に対する対策が急務
財務について会計監査が適正に行われているか	会計監査は毎年実施している	4	適正に行われている	特になし
財務情報公開の体制整備はできているか	Web サイトで公開している	4	Web サイトで公開している	特になし
（9）法令等の遵守				
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	設置基準に即した運営を行っている	4	法令遵守を徹底している	特になし
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	個人情報保護方針に従い管理している	4	個人情報保護方針に従っている	特になし
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	自己評価は毎年行い、改善があれば実施している	4	自己評価を毎年行い学校関係者評価委員会にて改善意見をいただいている	特になし
自己評価結果を公開しているか	公開している	4	公開している	特になし

評価項目	達成目標（適切と評価できる内容）	自己評価点	取組状況・実績	課題・改善点
（１０）社会貢献・地域貢献				
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	実習室にて講習会等を実施している。教室を利用した講習会を実施している	4	教室での子供向け講座を実施している	大人向け（リカレント）講座の開発
生徒のボランティア活動を奨励・支援しているか	ボランティア活動が単位として認められている	4	単位として認めている	自主活動の啓蒙
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等）の受託等を積極的に実施しているか	受託にチャレンジする	3	企画するが実施できていない	プログラム開発
（１１）国際交流				
留学生の受入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか	公益財団法人やワイズメンズクラブと協力した国際交流を行う。日本語学校の生徒を YMCA プログラムに招待している	4	日本語プレゼンテーションを実施できた。	特になし
受入れ・派遣・在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	担当者を配置して実施している	4	担当者を配置している	留学生の数が増えているので担当者の業務量が増えている
学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	在籍生が活躍する様子が SNS 等で発信されている	4	インスタグラムを活用して発信されている	動画制作を企画したい。
学内で適切な体制が整備されているか	交流プログラム担当者を配置している	4	担当者を配置した	特になし